No.71 事業名	交通安全施設整備事業 （路肩カラー舗装、防護柵改良等）	28年度 予算額	24,000 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

小学校等の通学路の安全対策として、道路の路肩カラー表示、区画線の設置及び防護柵改良等により、歩行者の安全な空間を確保し、交通事故防止を図る。

また、道路の通行区分を表示している区画線が経年劣化、除雪等により見えにくくなっている区間の区画線を年次的に引き直し、事故防止を図る。

北近畿豊岡自動車道(仮称)日高インターチェンジの平成28年度末の供用開始に向け、既存のルート案内標識の取替、修繕を行う。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

・道路案内標識取替、修繕　　6箇所
・路肩カラー表示、区画線設置　　L＝6,000m
・通学路マークの表示　　6校区
・歩道の転落防止柵の更新　　L＝412m

⑵　事業期間

平成25年度～

⑶　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

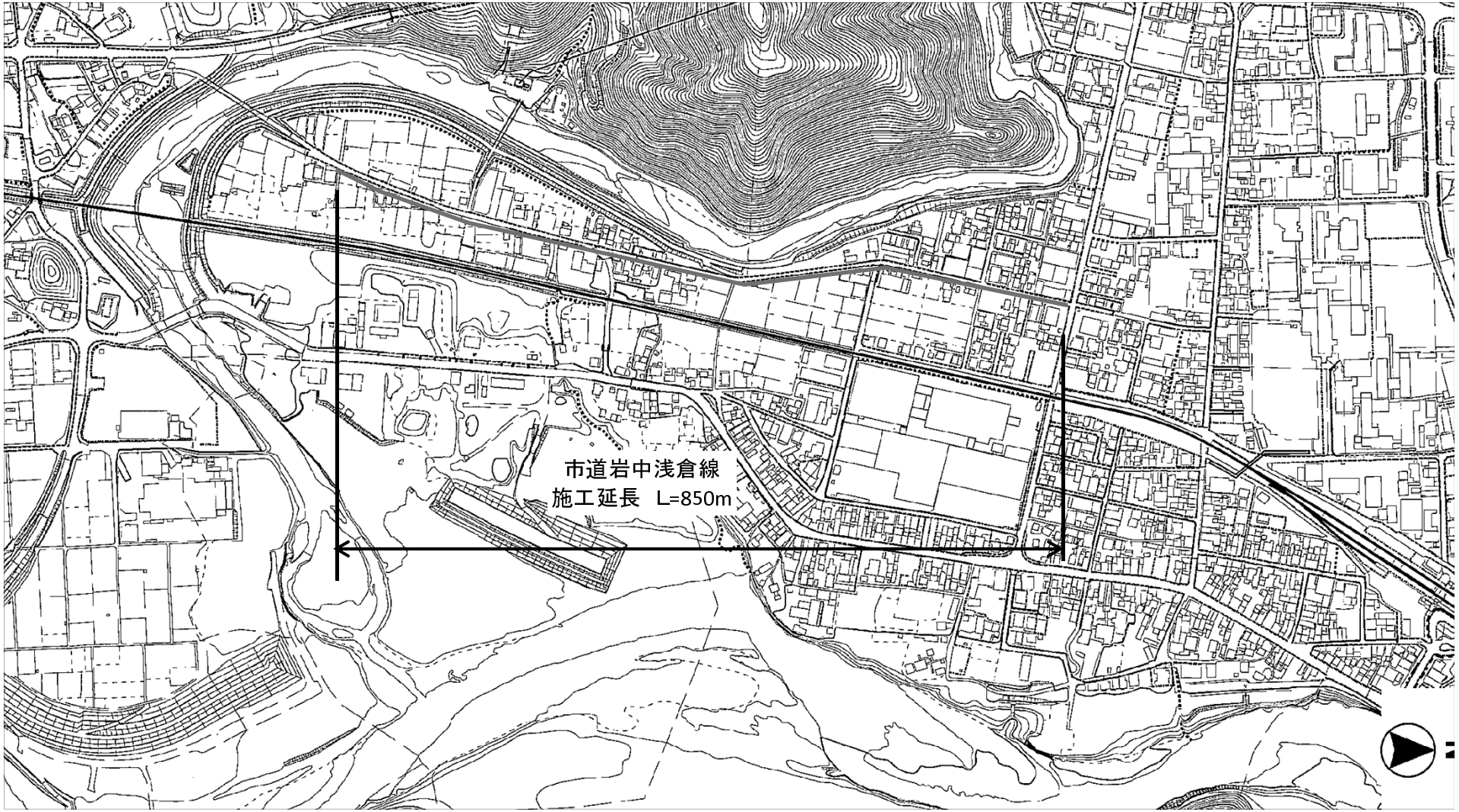
24,000千円

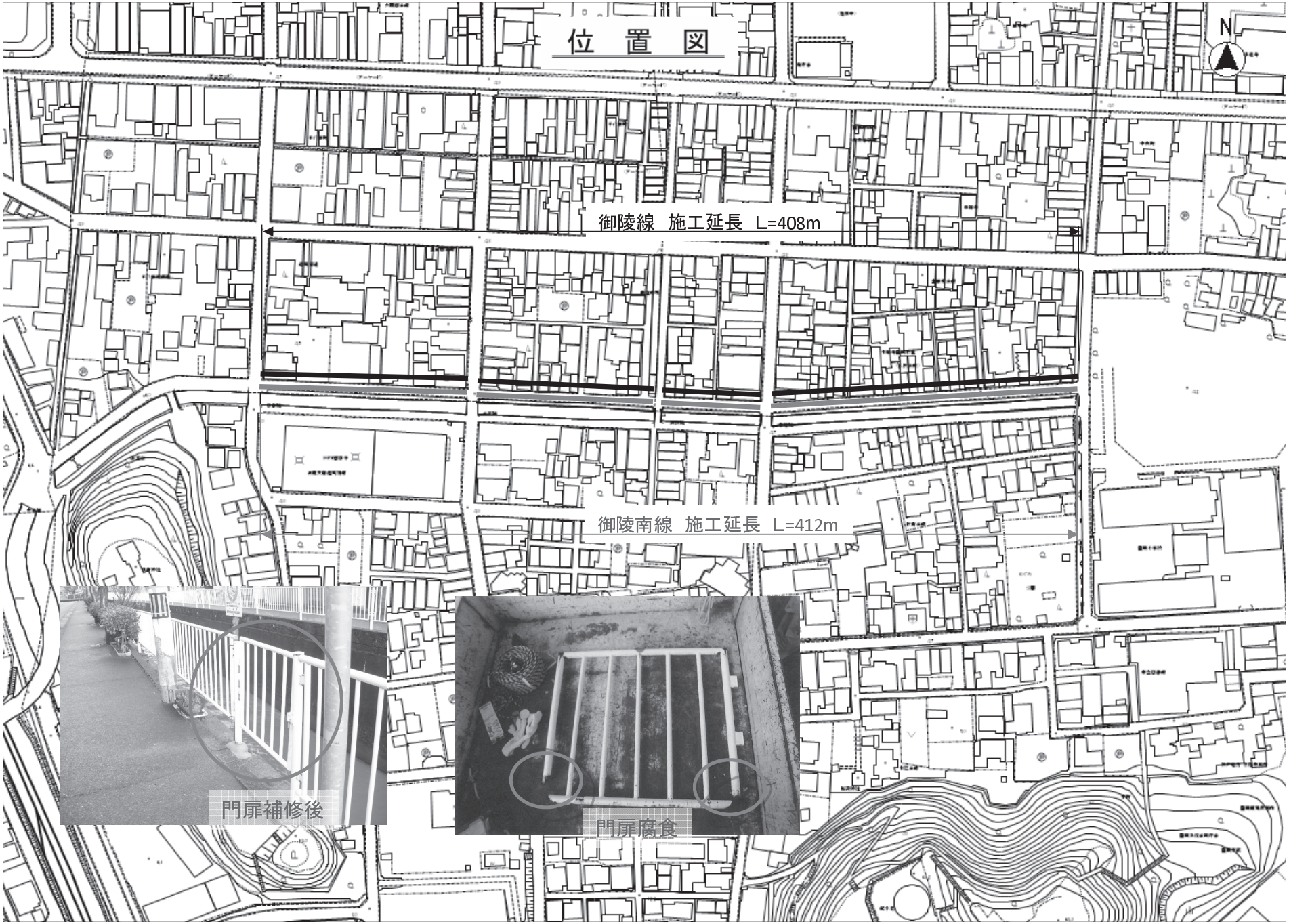
⑵　事業内容

・道路案内標識取替、取替
　案内板取替（２箇所）　池上日吉線(日高町土居)、加陽南線(土渕)
　案内板修繕(４箇所)　東構国分寺線(日高町祢布)、赤崎江原線(日高町宵田)、東構野旧県道線(日高町久田谷)、神美五条線(清冷寺)
・路肩カラー表示、区画線設置　L＝6,000m　日高町岩中外 地内
・通学路マークの表示（6校区）　豊岡南中学校、港中学校、日高東中学校、出石中学校、但東中学校、近大付属豊岡中学校
・歩道転落防止柵の更新　御陵南線　L＝412m　山王町～京町 地内

担当課名【建設課】（内線2421）

施策体系番号 3-2-3-4


市道岩中浅倉線
施工延長　L=850m


位 置 図
N
御陵線 施工延長 L=408m
御陵南線 施工延長 L=412m
門扉補修後
門扉腐食

No.72　事業名　生活道路排水路整備事業	28年度予算額	20,000　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

各区が住環境の保全のため維持管理を行っている生活道路(里道)及び排水路（水路）等の改修を行い、生活環境の改善を図る。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

・豊岡市全域を対象とし、各区からの要望を受け事業箇所の調整を図る。
・生活道路(里道)及び排水路（水路）等の整備を1箇所100万円程度で行う。
・生活道路は、舗装、側溝の改修など、排水路は、土砂の浚渫、水路の改修などの工事を行う。

⑵　事業期間

平成25年度～

⑶　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

20,000千円（うちゼロ市債10,000千円）

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

生活道路及び排水路（里道水路等）の整備を対象としているため、次の事業については、対象外とする。

・市道の整備
・農用地区域及び森林区域（農林水産課の所管区域のため。）
・樹木の剪定、草刈等の維持管理作業

担当課名【建設課】（内線2421）

施策体系番号 3-2-3-4

No.73　事業名　城崎温泉駅待合広場整備	28年度 予算額	10,000　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

増加する観光客への対応及び公共交通利用者の利便性向上のため、明るく清潔感あふれる待合広場等として整備を行い、城崎温泉の玄関口としてふさわしい駅舎の賑わい創出、利用者の利便性向上を図る。

2　全体の事業内容

⑴　経　　過

平成29年春に予定されているＪＲ西日本寝台特急「端風(みずかぜ)」運行にあわせ、停車駅である城崎温泉駅をＪＲ西日本福知山支社が改修することになり、ＪＲから現ロッカースペースの改修を市でお願いできないかとの打診がなされ、上記趣旨の上からも協力することとした。

⑵　内　　容

ＪＲ、市、地元が一体となり、城崎温泉の玄関口である駅舎で、観光客、利用者のホスピタリティ（おもてなし）とアメニティ（快適さ、利便性）のブラッシュアップを図る。

①　ＪＲ

市に敷地を無償で貸出

②　豊岡市

改修工事

③　地元

城崎温泉旅館組合が急増する外国人観光客への対応として大型のキャリーバックが収納できる大型ロッカーを設置及び維持管理

⑶　事業期間

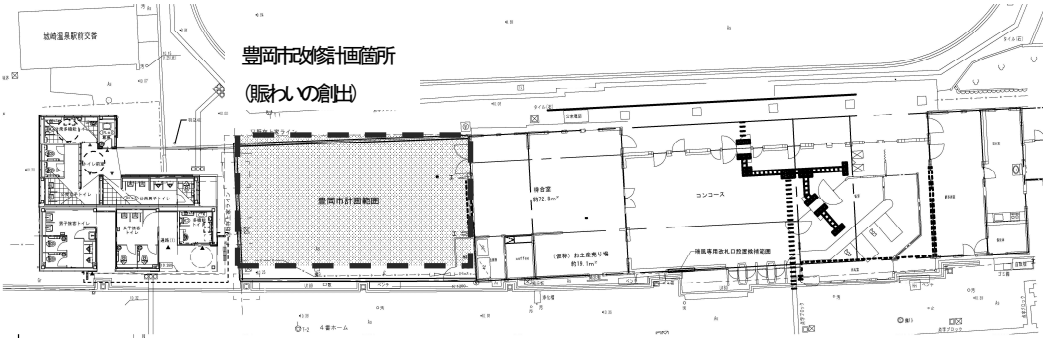
平成28年度

⑷　事業主体

豊岡市

⑸　全体事業費（補助率・負担率等）

10,000千円（過疎債）　整備面積　約180㎡



担当課名【都市整備課】（内線2481）

施策体系番号　3-2-4-3

No.74　事業名　バス交通対策	28年度予算額	101,508　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

⑴　路線バスが運行していない地域において、市民の日常生活に必要な移動手段を確保するため、コミュニティバスを運行する。

⑵　地域が主体となり住民の移動手段を確保する取り組みを支援する。

⑶　公共交通利用促進及び定住促進政策として、バス通学をしている市内在住高校生の保護者に対し、バス定期券代の一部を補助する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

(1)コミュニティバスの運行

①　市街地循環バス「コバス」運行　　14,100千円

２路線　Ａルート（八条方面）、Ｂルート（桜町方面）

②　市営バス「イナカー」運行　　45,449千円

８路線　気比三原線、赤石線、竹野海岸線、竹野三原線、床瀬線、三方線、八代線、河野辺線

③　市営バス「イナカー」車両購入　　13,200千円

29人乗　竹野海岸線に導入予定

(2)地域主体の公共交通「チクタク」支援事業　　6,759千円

４地域　チクタク奥山、チクタクひぼこ、チクタク資母、チクタク合橋

(3)豊岡市高校生通学バス定期補助事業　22,000千円

15,000円/月を超える定期券代について補助

⑵　事業期間

平成28年度

⑶　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

101,508千円

⑵　事業内容

地方バス等公共交通維持確保対策費

市街地循環バス事業費

市営バス運行管理業務

高校生通学定期券購入補助　　など

担当課名【都市整備課】（内線2481）

施策体系番号　3-2-4-4

No.75　事業名　公共交通対策	28年度予算額	10,989　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

車社会の進展や少子化などにより利用者が減少し、現在のサービスを維持することが困難となりつつある公共交通を未来へ引き継ぐため、公共交通を利用した『e 通勤プロジェクト』『豊岡ノーマイカーデー』や『上限200円バス活性化運行』等の利用促進を展開し、公共交通網の維持・活性化を図る。

2　全体の事業内容

(1)　内　　容

ア　バス待合所整備事業補助　900千円

路線バスの利用促進策として、地域などがバス待合環境の整備を行う場合、費用の1/2（上限30万円）を補助。

イ　e通勤プロジェクト、ノーマイカーデー　3,603千円

路線バスでの通勤通学を促進するため、バスを増便する費用の一部を補助。

また、毎月第2水曜日を「豊岡ノーマイカーデー」とし、公共交通の利用促進を図る。

ウ　公共交通情報誌「足ナビ」製作　1,900千円

市内の公共交通交通を網羅した情報誌「足ナビ」改訂版を発行。

エ　公共交通利用促進啓発イベントの実施　476千円

運行事業者とともに公共交通利用促進イベントを開催し、ノーマイカーデーの周知・啓発を行う。

オ　バス活性化運行補助　4,110千円

神鍋高原線『上限200円バス活性化運行』を継続して実施し、今後の路線バスのあり方を検討する。

（神鍋高原線活性化運行期間　平成26年10月から平成29年9月まで）

(2)　事業期間

平成28年度

(3)　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

(1)　予算額

10,989千円

(2)　事業内容

公共交通利用促進イベント事業
路線バス活性化運行補助
公共交通マップ改訂版製作事業　など

担当課名【都市整備課】（内線2481）

施策体系番号　3-2-4-1

No.76　事業名　公園管理	28年度予算額	16,900 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

都市公園等について、遊具等の安全性を確保するとともに、施設・設備の整備を行い、安全かつ快適に利用できるようにして、市民の憩いの場、コミュニティ形成の場を確保する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

①　神武山公園桜の里づくり

桜の樹勢が衰退してきているため、平成27年度に策定した桜再生計画に基づき、桜の里づくりを進める。

②　下陰さくら公園複合遊具改修

老朽化している既設の遊具を撤去し、新たな複合遊具を設置する。

③　大師山自然公園トイレ改修

既設トイレは汲取り式であり老朽化しているため、水洗式に改修する。

※平成27年度にトイレブース取替済み（667千円）

⑵　事業期間

①　平成27年度～平成32年度

②　平成28年度

③　平成27年度～平成28年度

⑶　事業主体

豊岡市

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

①　5,000千円

②　6,000千円

③　10,567千円

3　28年度予算

⑴　予算額

①　1,000千円

②　6,000千円

③　9,900千円

⑵　事業内容

①　神武山公園桜再生工事：衰退木等の伐採、保存木の再生治療、桜の植樹

②　下陰さくら公園複合遊具更新工事：既設遊具の撤去、複合遊具の設置

③　大師山自然公園トイレ水洗化工事：浄化槽設置、トイレ水洗化

担当課名【都市整備課】（内線2481）

施策体系番号 3-2-6-3

No.77　事業名　出石城公園整備事業	28 年度予算額	44,400　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

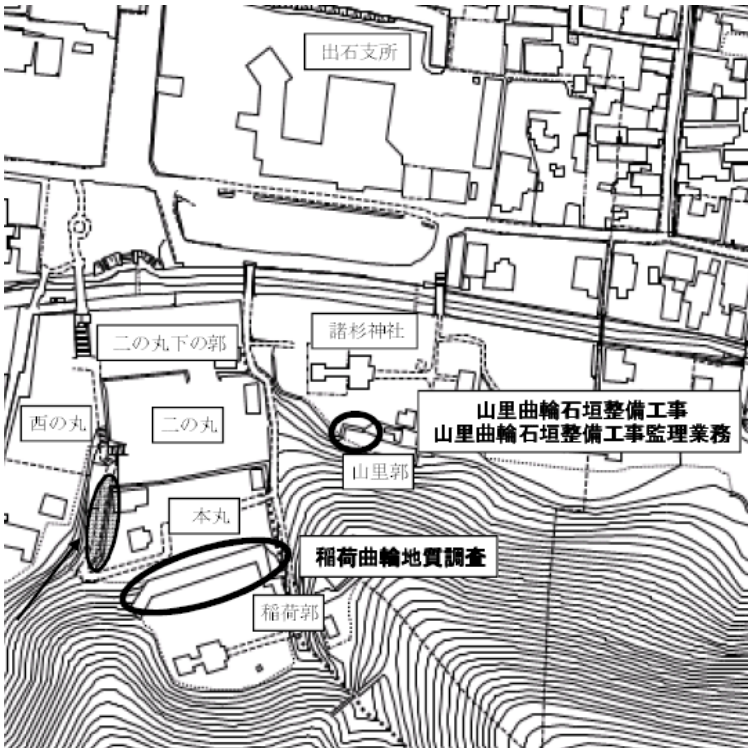
出石城公園は、石垣の変形等が生じており、その対策を講じることによって、文化財保護や観光客の安全性を確保し、観光スポットとして活用を図る。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

・出石城公園石垣の状態を調査した上で整備を行い、適切な文化財保護と観光客の安全性を確保する。

平成25年度　　測量調査
平成26年度　　詳細設計、測量
平成27～30年度　　整備工事



⑵　事業期間

平成 25 年度～平成 30 年度

⑶　事業主体

豊岡市

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

220,664 千円

3　28 年度予算

⑴　予算額

44,400 千円

⑵　事業内容

山里曲輪石垣整備工事
山里曲輪石垣整備工事監理業務
稲荷曲輪地質調査

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

年次計画では、稲荷曲輪の石垣整備を最初に行うこととしていたが、出石城跡石垣整備検討委員会において、「山里曲輪の石垣崩落の危険性が稲荷曲輪よりも高い。整備工事を行うのは、山里曲輪が優先である」との見解により、山里曲輪の整備工事を 27～28 年度の２箇年で行う。

また、稲荷曲輪の石垣について、石垣の動きを注視する必要があり、そのデータを元にして整備方針の検討を行う。

担当課名【都市整備課】（内線 2481）

施策体系番号 3-2-6-1

No.78　事業名　稲葉川土地区画整理事業	28年度予算額	207,547　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

土地区画整理事業の施行により、河川改修事業にむけた河川用地の確保を早急に行うとともに、公共施設の整備改善並びに宅地の利用増進を図り、安全で安心な市街地を形成する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

ア．事業区域　豊岡市日高町岩中及び浅倉の一部

イ．地区面積　約27.9ha

ウ．区域内関連工事

国土交通省施行：円山川Ｌ＝1,150ｍ、稲葉川Ｌ＝900ｍ、樋門2箇所

兵庫県施行　　：稲葉川Ｌ＝　150ｍ、橋梁架替1箇所

⑵　事業期間

平成19年度～平成30年度

⑶　事業主体

豊岡市

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

2,523,000千円（国・県公共施設管理者負担金あり）

3　28年度予算

⑴　予算額

207,547千円

⑵　事業内容

造成工事、街路・水路築造工事等

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

当地区は、平成16年の台風23号により一級河川稲葉川の氾濫により甚大な被害を受け、災害復旧のため河川改修事業が実施されている。

しかしながら、当地区は度重なる河川の氾濫により「公図混乱地域」であること、日高地域の中心市街地に隣接し将来の市街化が見込まれること、河川計画は現河川と別の位置であること、河川改修事業の期間は限られていることなどから、土地区画整理事業を実施するもの。

担当課名【都市整備課】（内線5471）

施策体系番号 3-2-2-2

住宅管理 No.79　事業名　（長寿命化改善（塩津 3 号棟、上山）	28 年度 予算額	45,100　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

建物の長期的な活用を図るため、平成 23 年度に策定した市営住宅長寿命化計画に沿って住宅の改善工事を実施し、耐久性の向上や躯体への影響の低減の観点から予防保全的な改善を行う。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

・予防保全的な維持管理、耐久性の向上等を図る改善を実施することによって、市営住宅の長寿命化を図る。

・効率的かつ効果的な修繕等を行い、安全性・快適性を向上させるとともに耐久性の向上を図る。

・市営住宅の長寿命化及び耐久性の向上により修繕周期の延長等を図ることによってライフサイクルコストの縮減を図る。

⑵　事業期間

平成 24 年度～33 年度

⑶　事業主体

豊岡市

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

821,277 千円

3　28 年度予算

予算額

①塩津 3 号棟　　5,600 千円

外壁・屋根改修工事設計業務

②上山住宅　　39,500 千円

外壁改修、屋根改修

担当課名【建築住宅課】（内線 2461 ）

施策体系番号 3-2-2-1

№80　事業名　住宅耐震改修の促進	28年度予算額	17,612　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

耐震性がないとされる昭和56年5月31日以前に着工された住宅について、まず、住宅を所有される方が簡易耐震診断を受けて住宅の耐震性を知っていただき、耐震性なしと診断された場合には、耐震改修工事費の補助及び耐震改修工事と同時に行うリフォーム工事費用の補助により、所有者が住宅耐震改修工事に取り組むことを支援する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

①簡易耐震診断の個人負担を無料

一戸建住宅の場合の個人負担を無料とする。

②一階居室等補強型の市単独の補助制度

住宅が倒壊しても生存空間を確保するため一階居間又は寝室の壁を補強するための計画策定・改修工事に対する、市独自の補助制度

市補助…計画策定・補強工事に対し、2分の1以内（戸建の場合で最大40万円）

③耐震リフォーム補助制度

豊岡市又は兵庫県の補助対象となる耐震改修工事と同時に行うリフォーム工事部分の費用の一部を補助する。

市補助…リフォーム工事に対し、3分の1以内（最大30万円）

④「ひょうご住まいの耐震化促進事業」に市の上乗せ助成制度

県補助…住宅耐震改修計画策定に対し、3分の2以内（戸建住宅で最大20万円）

改修工事に対し、定額補助（戸建の場合で最大100万円）など

市の上乗せ補助…改修工事に対し、4分の1以内（戸建の場合で最大30万円）

⑵　事業期間

平成22年度～

⑶　事業主体

昭和56年5月31日以前に着工された市内の住宅の所有者

3　28年度予算

予算額

①簡易耐震診断の実施戸数(100戸)	3,090千円
②一階居室等壁補強工事費への市単補助	5,999千円
③兵庫県わが家の耐震改修工事費補助への市上乗せ補助	2,100千円
④耐震リフォーム補助	6,000千円
⑤普及啓発	240千円
⑥耐震化研修会	183千円

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

平成27年度実績（見込み）

①簡易耐震診断実施戸数(無料)　25戸

②耐震改修工事実施戸数　8戸

担当課名【建築住宅課】（内線2461）

施策体系番号 1-1-1-2　3-2-2-1

No.81　事業名	要緊急安全確認大規模建築物耐震化助成事業	28年度予算額	355,100　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

耐震改修促進法の改正により、耐震診断及びその結果の公表が義務付けられた大規模建築物の耐震診断、耐震補強設計及び耐震改修工事に要する費用の一部について補助を行う。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

①対象建築物

昭和56年5月31日以前の建築物で3階建て以上かつ延床面積5,000㎡以上の病院、店舗、旅館等

②改修工事費補助

改修工事費の一部を補助　補助率2/3（財源内訳　国1/3、県1/6、市1/6）

⑵　事業期間

平成26年度～

⑶　事業主体

対象大規模建築物の所有者

3　28年度予算

予算額

補助金

要緊急安全確認大規模建築物耐震化助成事業費　355,100千円

該当件数　1件

担当課名【建築住宅課】（内線2461）

施策体系番号 1-1-1-2

No.82	事業名	城崎振興局プロジェクトの推進	28年度予算額	8,271 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

城崎地域では繁忙期と閑散期における観光客数の入込差が大きく、旅館等では通年の雇用が難しい状況となっている。

そのため、城崎温泉夢花火事業等による閑散期の観光客増加につながる事業の支援、及び、城崎ヤングワーカー魅力アップ調査事業により、若者の就労に関する調査研究等を実施し、正規で働く若い人を増やすことを目指す。

2　28年度予算

(1)　予算額　8,271千円

(2)　事業内容

ア　城崎温泉夢花火事業

事業内容：夏期（夏休み期間中の平日）の観光客増加を目的とした事業。

事 業 費 ：12,000千円（市補助金 6,000千円）

事業主体：城崎温泉観光協会

イ　コウノトリチャレンジライド事業

事業内容：9月上旬に全市域を回る自転車イベントを実施。

事 業 費 ：11,400千円（市補助金 800千円）

事業主体：コウノトリチャレンジライド実行委員会（城崎温泉の観光事業関係者で構成）

ウ　ヤングワーカー魅力アップ調査事業

事業内容：若者の就労に関する調査研究等を実施。

事 業 費 ：300千円（市補助金150千円）

事業主体：雇用対策検討委員会（城崎温泉旅館協同組合労務厚生委員会を中心に構成）

エ　柳並木整備事業

事業内容：大谿川沿の柳植え替え

事 業 費 ：1,121千円

事業主体：豊岡市

担当課名【城崎振興局地域振興課】（内線5002）

施策体系番号 6-1-1-2

No.83　事業名　城崎文芸館の改修	28年度予算額	12,900　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

城崎文芸館は城崎の歴史･文学等を展示し、指定管理者が維持管理を行っているが、年々入館者が減少し、入館料と指定管理料での運営が難しくなっている。

城崎文芸館のコンテンツをあらゆる側面から充実させ、市民はもちろん観光客が何度でも訪れたくなる施設に、また「城崎の文学や町を知ってもらいたい」という想いに満ちた場所にリニューアルし、入館者を増やし、指定管理料の削減を図る。

2　28年度予算

⑴　予算額

12,900千円

⑵　事業内容

城崎文芸館を誰でもが集えるオープンスペースを設け、入館料対象となる展示コーナーの充実を図る。

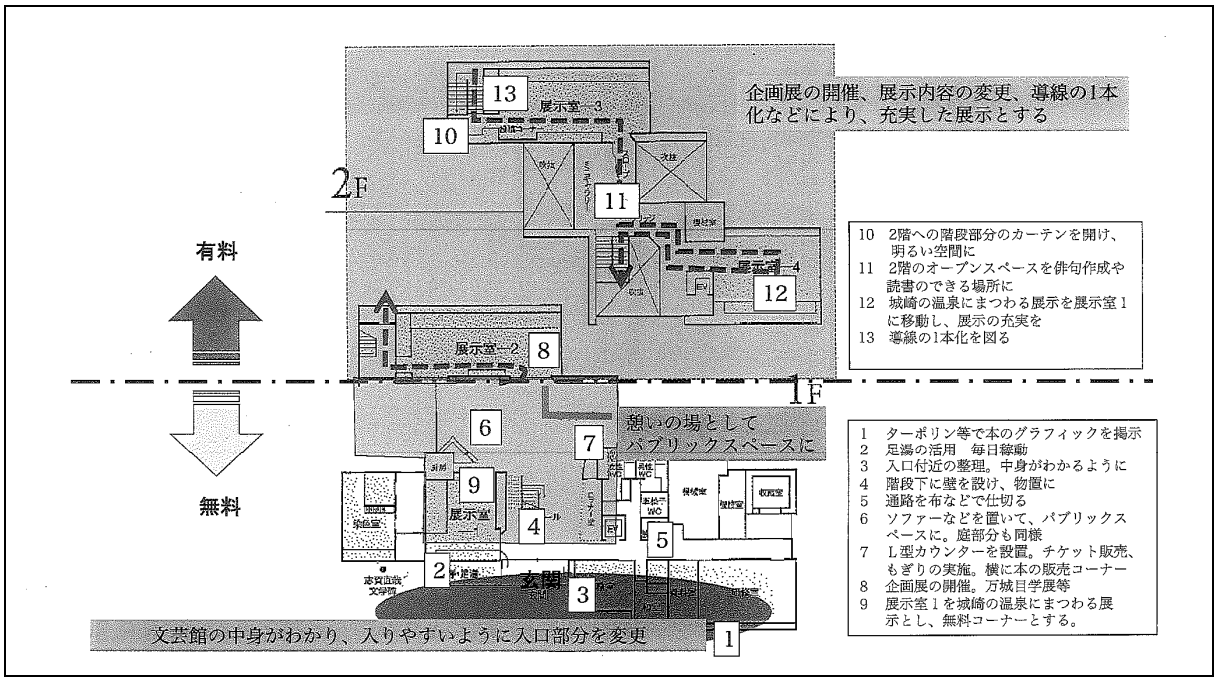
ア　城崎文芸館リニューアル業務委託料　　5,600千円

・企画展の開催、常設展の展示内容を変更、順路の一本化等の検討

・オープンスペースの配置、活用計画策定

イ　補修工事費　　7,300千円

・展示コーナー補修、文芸館入口表示補修、照明器具補修等



ウ　事業主体

豊岡市

担当課名【城崎振興局地域振興課】（内線5002）

施策体系番号 6-1-1-2

No.84	事業名	竹野振興局プロジェクトの推進	28年度予算額	13,442 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

「竹野の海・山・川と共生して暮らす若者が増えている。」を戦略目的とし、仕事づくり、地域の魅力づくり、情報発信、次世代教育など、地域の特色を活かした事業を推進し、人口減少の緩和と地域振興を図る。

2　28年度予算

⑴　予算額　13,442千円

⑵　事業内容

ア　竹野地域第一次産業就労支援モデル事業（新規）：900千円（３年間限定）
・事業内容：農業の新規就労者（兼業農家）の育成支援
・事業主体：竹野地域就農者育成グループ

イ　地域情報発信事業（継続）：1,500千円（補助率1/2）
・事業内容：マスコミ等への情報提供及び情報発信に対する支援
・事業主体：たけの観光協会、株式会社北前館

ウ　海上アスレチック整備事業（新規）：3,000千円（補助率1/2）
・事業内容：海水浴場の新しい魅力づくりとして、海上アスレチック整備の支援
・事業主体：たけの観光協会

エ　地域学習推進事業（新規）：400千円
・事業内容：小中学校を対象にした地域学習の実施
・事業主体：豊岡市

オ　芸術交流事業（新規）：240千円（補助率10/10）
・事業内容：芸術家へ宿泊場所の提供
・事業主体：桑野本地域活性化委員会

カ　三原谷の川の風まつり事業（継続）：1,200千円（補助率1/2）
・事業内容：イラストレーター、映像作家、音楽家等によるイベントへの支援
・事業主体：三原谷の川の風まつり実行委員会

キ　旧大森小学校修繕事業（新規）：3,500千円
・事業内容：旧大森小学校の校舎、体育館の雨漏り等の修繕
・事業主体：豊岡市

ク　まちなみ景観調査事業（継続）：1,502千円
・事業内容：焼き杉板の町並みの学術的調査の実施
・事業主体：豊岡市

ケ　体験プログラム支援事業（新規）：1,000千円（補助率1/2）
・事業内容：自然学校体験用キャンプ資機材、石窯等の整備に対する支援
・事業主体：たけの観光協会

担当課名【竹野振興局地域振興課】（内線5212）

施策体系番号　3-3-1-1

№85　事業名	日高振興局プロジェクトの推進	28年度予算額	4,380　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

事業目的を人口減少の緩和とし、戦略目的を「日高で暮らす若い人が増えている」とし、起業支援、空き民宿等活用、地域特産物の商品化、地域の食材を使用した競技者への食事提供、先輩に学ぶなどの事業を展開し、雇用の創出、起業の活性化、UIJ ターンの促進を図る。

2　28年度予算

⑴　予算額

4,380千円

⑵　事業内容

ア 商売人育成推進事業

事業内容：　起業を目指す者に、販売場所と機会を提供するチャレンジショップ事業への支援

事 業 費(補助額)：200千円　市補助率：1/4

事業主体：豊岡市商工会日高支部

イ 空き民宿等活用促進事業

事業内容：　神鍋地域の空き民宿等の実態調査

事 業 費(補助額)：1,900千円　市補助率：10/10

事業主体：日高神鍋観光協会

ウ 日高地域特産物商品化モデル事業

事業内容：　神鍋の高原キャベツなど日高の特産物を使った新商品開発、販路開拓(補助率　2/3　上限500千円)及び加工機械等の整備(補助率　1/2　上限500千円）支援

事 業 費(補助額)：1,000千円　市補助率：2/3、1/2

事業主体：農林漁業者又は商品開発等を行う団体

エ 神鍋アスリート食「ハートフル食」推進事業

事業内容：　競技者のためのアスリート食「ハートフル食」の認定件数を増やす講習会等への支援、合宿誘致等のPR活動支援

事 業 費(補助額)：1,000千円　市補助率：1/2

事業主体：神鍋ハートフル食プロジェクト

オ 日高地域の先輩に学ぶ事業

事業内容：　日高地域で仕事などに活躍している若手が講師となって、中学生に対して体験談や、考え方を伝える事業

事 業 費：80千円

事業主体：豊岡市

カ　事業推進費：200千円(事務費)

担当課名【日高振興局地域振興課】（内線　5402）

施策体系番号　3-3-1-2

No.86　事業名　道の駅「神鍋高原」改修	28年度予算額	74,700　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

道の駅「神鍋高原」は、売店、食事処と併せて年間155,000人もの利用がある。しかし、食事処は平成5年のオープンから大規模な修繕もなく22年が経過し、設備等の老朽化が生じ、維持管理費が増加傾向にある。

来訪者に良好な環境を提供し、地域の拠点である道の駅での地域住民との交流など、地域の活性化に貢献するとともに、施設の維持管理費の軽減により経営の安定を図る。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

ア　空調機器の更新

設備の老朽化に伴い故障リスクが高く、不安定な稼働状況が続いており、機器を更新することにより、省エネルギー化を進め、突発的な修繕を解消するとともにコスト軽減による経営の改善及び良好な環境を提供する。

イ　食事処かんなべの床張替

床が老朽化により剥がれや色あせがあるため、良好な環境の維持を図る。

ウ　厨房床改修

施設が完成し22年経過しているため、早急な改修により良好な衛生状態を保つ。

⑵　事業期間

平成28年度

⑶　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

74,700千円

担当課名【日高振興局地域振興課】（内線 5402）

施策体系番号　3-1-2-2

No.87　事業名	出石振興局プロジェクトの推進	28年度予算額	10,286千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

人口減少対策として、戦略目的を「楽しんで出石に暮らす若者が増えている」と掲げ、観光環境整備、出石焼振興、空き家活用事業を実施し、雇用の創出、起業の活性化、ＵＩＪターン促進により、定住増を図る。

2　28年度予算

⑴　**予算額**　10,286千円

⑵　**事業内容**

ア　辰鼓楼周辺整備事業

事業内容：　辰鼓楼周辺のお堀に曝気装置を設置し、水質浄化剤の投入にて、水質環境の改善を行う。

事 業 費：4,500千円

事業主体：豊岡市

イ　出石焼宣伝活動事業

事業内容：　東京の青山スクエアに出石焼を出展し、制作実演も行う。国内及び外国人へ出石焼を広く宣伝するため、ホームページの開設、宣伝広告物の作成等を行い、出石焼の販売促進、伝統産業の継承、雇用創出につなげる取組みを支援する。

事業費(補助額)：2,166千円(市補助率10/10)

事業主体：出石焼陶友会

ウ　移住定住者向け住宅店舗活用事業

事業内容：　伝統的建造物群保存地区内の空き家物件を調査し、所有者に賃貸又は売買の意向を確認、空き家を活用する取り組みに支援する。

事業費(補助額)：1,920千円(市補助率10/10)

事業主体：特定非営利活動法人いずし町家再生プロジェクトＡ

エ　大手前駐車場管理棟改修事業

事業内容：　大手前駐車場管理棟を出石の景観に配慮した建物の改修に補助を行う。

事業費(補助額)：1,500千円(市補助率1/2)

事業主体：㈱出石まちづくり公社

担当課名【出石・地域振興課】（内線5604）

施策体系番号 3-3-1-2

No.88　事業名　第９回永楽館歌舞伎の開催	28年度予算額	64,356 千円	新規 拡大 継続

１　事業目的（趣旨）

平成20年に「出石永楽館」の復原後、この歴史的な芝居小屋が持つ価値を発揮できる活用策として、歌舞伎公演を継続して開催している。

本年度も文化都市豊岡のイメージアップを図るとともに、市外からの交流人口拡大による地域経済活性化に寄与する事業として『第９回永楽館歌舞伎』を開催する。

２　全体の事業内容

⑴　事業期間　平成28年11月　4日（金）～
11月10日（木）（7日間）
1日2回公演（10日のみ1回公演）
全13回公演

⑵　会　　場　豊岡市立出石永楽館

⑶　入場料　11,000円（全席指定席）

⑷　事業主体　豊岡市　永楽館歌舞伎実行委員会

⑸　全体事業費　64,356千円

第８回公演の舞台　写真提供　松竹㈱

３　28年度予算

⑴　予算額　公演委託料　43,200千円
宣伝費　3,982千円
運営費　17,174千円

⑵　事業内容

片岡愛之助さんを座頭とする歌舞伎の公演。永楽館が上方歌舞伎の伝統を残している施設であることから、主に上方歌舞伎を上演している。今年も地元にゆかりのある演目を上演するよう調整する。

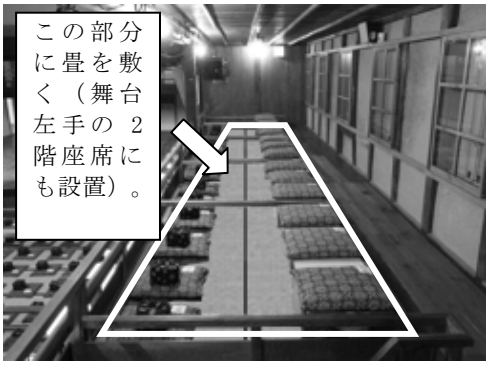
⑶　今年度の特色

①　２階桟敷の改良

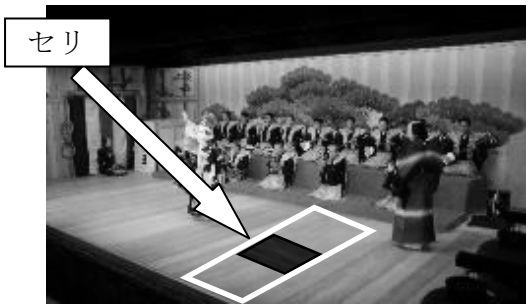
板敷の床の上に畳（厚さ約１㎝）を敷き、クッション性を高める。

②　特製所作台の作製

セリ（役者が奈落から舞台上に登場するための昇降装置）の使用が可能な所作台（舞台上に敷く檜製の台）を作製する。



①　畳設置のイメージ図



②　特製所作台の設置イメージ図

当課名【出石振興局　地域振興課】（内線 5604 ）

施策体系番号 5-1-2-1

No.89 事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業	28年度予算額	34,513 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

出石重要伝統的建造物群保存地区の歴史的な町並みを保存し、地域アイデンティティの一層の向上を図る。

また、出石城下町の地域的魅力を向上させることにより、観光客の増加、地域経済の活性化に資する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

国県の技術指導､経済支援を受けて伝統的建造物の修理に助成する事業などにより、地区景観を保存する。建築物の外観変更行為に対し、指導、許可を行う。

⑵　事業期間

平成20年4月1日～

⑶　事業主体

豊岡市（修理工事の事業主体は各所有者）

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

伝統的建造物群保存地区保存事業

ア　対象範囲：豊岡市出石伝統的建造物群保存地区内（23.1ha）

イ　伝統的建造物群保存地区保存事業：対象経費の80%、上限8,000千円
（うち国1/2、県1/4、市1/4負担）

3　28年度予算

⑴　予算額　　34,513千円

⑵　事業内容

ア　伝統的建造物群保存地区保存事業費補助【国県補助】　27,960千円

・伝統的建造物の修理工事（4件）

イ　委託業務　5,184千円

◎辰鼓楼 修理設計業務【国庫補助】（地域活性化事業のため補助は国1/2のみ）

（日本一古い時計台である辰鼓楼（明治4年建造）の修理、耐震補強工事を行うため、設計業務を委託する（H29工事予定））

・国庫補助申請修理物件事前調査業務（H29申請物件の詳細調査、基本設計）

・追加伝統的建造物図面カルテ作成業務（追加物件の調査、カルテ作成）

ウ　その他事務費等　1,369千円

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

⑴　伝統的建造物件数：建築物250棟、工作物24件、環境物件11件（H28.2.1現在）

⑵　補助金交付実績

平成20年度から平成27年度までの事業件数　41件（修理39件、修景２件）

担当課名【出石振興局】（内線5602）

施策体系番号 3-2-5-3

No.90	事業名	但東振興局プロジェクトの推進	28年度予算額	6,443千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

但東地域では、人口が平成12年から10年間で約1千人減少し、豊岡市の中でも特に厳しい人口減少が続いており、今後更に人口減少が加速すると予測されている。

但東地域の人口減少を緩やかにするために、未婚者の結婚を増やすべく、未婚の若者に出会いの機会を提供する。また、但東地域に移住する若い人を増やすべく、若い家族に住居を賃貸し住む場所を提供するとともに、働く場所を増やすべく、教育民泊の推進を図る。

2　28年度予算

(1)　予算額　6,443千円

(2)　事業内容

ア　若者のネットワークづくり支援事業

事業内容：若者が企画・実施する出会いイベント事業への支援。

事 業 費：(補助額)447千円

事業主体：しゃっても但東(但東地域の若者のネットワークづくりを行う実行委員会)

イ　婚活リーダー養成事業

事業内容：若者の結婚促進のための結婚応援行動計画の調査・検討。

事 業 費：1,350千円

事業主体：豊岡市

ウ　移住促進住宅運営事業

事業内容：移住促進住宅の維持管理。

事 業 費：556千円

事業主体：豊岡市

エ　教育民泊推進事業

事業内容：いのちの輝き体験旅行を推進し、農家の副収入を確保し、移住者や新卒者の定住を図るための教育民泊推進への支援。

事 業 費：3,890千円

事業主体：豊岡市、豊岡市いのちの教育推進協議会

担当課名【但東振興局地域振興課】（内線5802）

施策体系番号 3-3-1-2

No.91　事業名　消防本部タンク車の更新	28年度予算額	59,178　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

豊岡消防署配備の水槽付消防ポンプ自動車（以下「タンク車」という。）を更新し、消防力を維持するとともに、市民の安全安心を確保する。

2　全体の事業内容

(1)　内　　容

豊岡消防署のタンク車は、配備から14年が経過し、経年劣化による老朽化が著しいため、豊岡市消防力整備計画に基づき更新する。

2,000 リットルの水槽を積載するほか、新たに泡消火薬剤自動混合システムを装備し、危険物施設における油火災にも有効な消火活動を実現させる。

(2)　事業期間

平成28年度中

(3)　事業主体

豊岡市（消防本部）

3　28年度予算

(1)　予算額

59,178千円

(2)　事業内容

①2,000リットルの水槽を積載し、迅速な火災対応を可能とする。

②泡消火薬剤自動混合システムを装備し、迅速な泡放水を可能とする。

担当課名【警防課】（内線3802）

施策体系番号 1-1-2-1

No.92　事業名	学校施設（幼稚園を含む）の改修事業	28年度予算額	464,276　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

施設設備の老朽修理や改良を行い、子どもたちの安全と快適な学習環境を確保する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

老朽箇所の修理、施設設備の改良、遊具の点検等を行う。

（小学校27校　中学校9校　幼稚園3園）

⑵　事業期間

平成28年度

3　28年度予算

⑴　予算額

464,276千円

⑵　事業内容

小学校高圧受電設備等改修工事(5校)、小学校オイルタンク液面計改修工事(2校)
小学校屋内運動場改修工事(3校)、府中小学校校舎屋根改修工事
資母小学校ベランダ転落防止柵塗装工事、奈佐小学校運動場水はけ改善工事
小学校遊具改修工事(7校)、小学校プール改修工事【ゼロ市債分】
小学校特殊建築物等定期報告（25校）、小学校煙突改修工事設計業務(3校)
小学校教育用情報機器購入、水道メーター口径変更工事調査設計業務(7校)
城崎中学校校碑建立工事、豊岡北中学校校舎改修工事
日高東中学校放送設備改修工事、豊岡北中学校防球ネット改修工事
城崎中学校屋内運動場屋根改修工事、豊岡南中学校屋内運動場床張替工事
中学校特殊建築物等定期報告（9校）、出石中学校煙突改修工事設計業務
中学校教育用情報機器購入、水道メーター口径変更工事調査設計業務(3校)
日高幼稚園砂場上屋設置工事、新田・中筋幼稚園遊具改修工事
新田幼稚園建具改修工事

担当課名【教育総務課】（内線2701 ）

施策体系番号 4-1-3-1

No.93　事業名　学校施設の整備事業	28年度予算額	117,841　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

学校施設は、児童・生徒の生活と学習の場であるとともに、非常災害時には地域の避難所としての重要な役割を担っている。

東日本大震災で多くの被害が発生し、国から緊急的整備が示された、吊り天井等落下防止対策について吊り天井の撤去再設置、照明等の落下防止にあわせLED化を行い、安全安心な学校づくりを図る。

また、安全で快適に水泳指導を行うため、老朽化した小学校のプール改築を行う。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

前年度から事業着手した､小中学校の屋内運動場等11棟の吊り天井等落下防止対策事業について、計画的な整備を行う。

また、老朽化したプール施設の全面的な改築を行う。

⑵　事業期間

吊り天井等落下防止対策事業：平成27年から平成29年度予定

プール改築事業：単年度の計画

3　28年度予算

⑴　予算額

117,841千円

⑵　事業内容

日高小学校屋内運動場吊り天井等改修工事実施設計業務

八条小学校屋内運動場吊り天井等改修工事実施設計業務

五荘小第2屋内運動場吊り天井等改修工事実施設計業務

但東中学校武道場等吊り天井等改修工事実施設計業務

日高小学校他3校吊り天井等改修工事実施設計支援業務

小坂小学校プール改築工事、工事監理業務

小野小学校プール改築工事実施設計業務

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

参考：別途、吊り天井等落下防止対策工事として小学校4校整備（H27繰越予算）

港西小、府中小、三方小、資母小

担当課名【教育総務課】（内線2701 ）

施策体系番号 4-1-3-1

No.94　事業名　山名氏城跡整備事業	28年度予算額	6,603　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

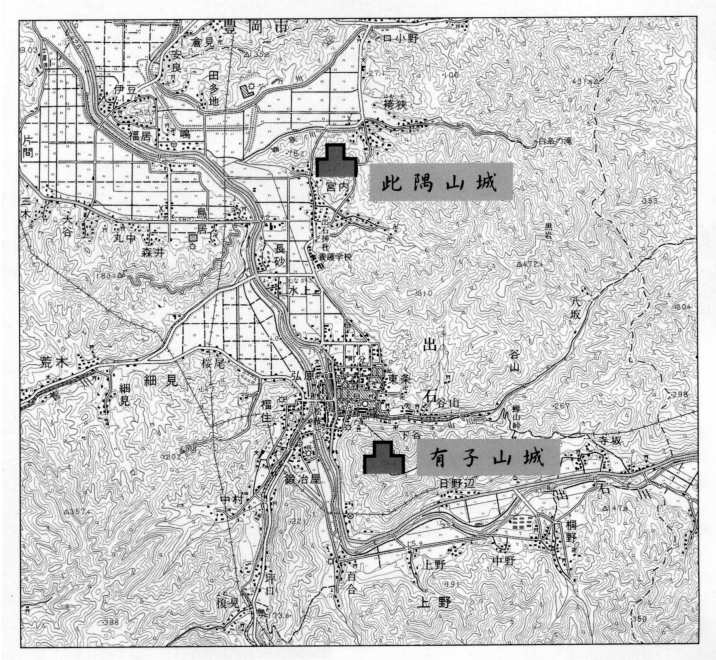
山名氏城跡（有子山城跡・此隅山城跡）は、室町時代の有力大名であり、但馬地域を治めていた山名氏の居城である。我が国の中世の政治史と城郭史を示す貴重な遺跡として平成8年に国史跡に指定された。

平成27年に豊岡市が策定した整備基本計画（改訂版）に基づき、この史跡の保全及び見学者の安全のための整備を進める。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

保存管理のための遺構の調査
崩落個所等の補修
見学者の安全のための整備
雑木の伐採
管理道、見学路等の維持管理
ガイダンス施設の整備



⑵　事業期間

平成27年度～

⑶　事業主体

豊岡市教育委員会

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

82,500千円（国庫50%、県費25%、市25%）

3　28年度予算

⑴　予算額

6,603千円

⑵　事業内容

有子山城跡第6曲輪石垣下崩落個所の補修
有子山城跡・此隅山城跡見学路等の補修

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

山名氏城跡整備基本計画（改訂版）　H27.7策定

担当課名【教育総務課】（内線5421）

施策体系番号 5-1-2-2

No.95	事業名	学校給食センターの改修、備品設置	28年度予算額	54,195 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

豊岡市内の学校給食センターにおける施設設備の改修及び配送車等備品の購入により、施設・設備等の衛生面の充実を進め、安全安心な給食の安定した供給体制の確立を図る。

2　28年度予算

(1)　予算額

54,195千円

(2)　事業内容

ア　豊岡学校給食センターの設備改修

重油ボイラー3基の更新、女子トイレ3組の洋式化修繕、プレハブ冷蔵庫1基の修繕　他

イ　日高学校給食センターの施設改修及び配送車の更新

重油ボイラー2基の更新、女子トイレ2組の洋式化修繕、配送車2台の更新　他

担当課名【教育総務課】（23-0345 ）

施策体系番号 4-1-3-1

№96　事業名　はばたきプランの推進	28年度予算額	4,981　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

取り組むべき教育的課題に向き合い、一人一人の子どもに寄り添ったきめ細かい教育的支援を行う体制を整え、特別支援教育の充実を図る。

また、少子化が進行する中で、保育園・幼稚園・小学校・中学校の校種間連携を推進して、園・学校間の交流による多様な体験、コミュニケーション能力の向上を図る。

2　全体の事業内容

⑴　事業期間

平成21年度～

⑵　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

4,981千円

⑵　事業内容

①スクールカウンセラーの配置（臨床心理士の小学校派遣）
②校種間連携推進事業（交流授業等保、幼、小、中の連携教育）
③介助員の修学旅行引率（特別支援教育の充実）
④指導補助教員の校外学習への参加（社会見学等児童引率のための旅費）
⑤中学校生徒会リーダー研修会（リーダーの養成）

担当課名【こども教育課】（内線2721）

施策体系番号 4-1-2-3

No.97　事業名	学校保健安全管理 （健康診断票の電子化）	28 年度 予算額	651 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

従来紙で管理していた児童生徒の健康診断票を電子化することにより、小中学校 9 年間を通した健康診断結果のデータを一括管理することができ、学校における保健事務の効率化とともに、児童生徒に対する保健指導を効果的に行なうことを目的とする。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

現在、紙面で管理している児童生徒健康診断票を電子管理化し、学校保健の事務処理と管理を効率的に、また保健指導を効果的に行う。

- 小学校から中学校へのスムーズな健康診断データの引渡しと引継ぎを行い、データの有効活用と適切な保健指導を行う。
- 健康診断票の入力データを、治療勧告や各種通知文書の作成など様々に活用する。
- 入力データを基に成長曲線の作成等、保健指導をより積極的、効果的に行う。

⑵　事業期間

平成 28 年度　（システム導入事業期間）

⑶　事業主体

豊岡市

3　28 年度予算

⑴　予算額

651 千円

⑵　事業内容

健康診断票電子化に対応した学校保健管理ソフトの導入

担当課名【こども教育課】（内線 2721 ）

施策体系番号　4-1-3-2

No.98	事業名	とよおかがんばりタイム事業	28年度予算額	3,564 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

豊岡市の全国学力・学習状況調査の小学校(6 年生)の結果においては、算数ではＡ問題（習得；基礎基本）、Ｂ問題（活用）ともに昨年度より改善しているが、全国を下回る結果が見られた。そのため、引き続き基礎的な計算力など、基礎・基本の徹底を図る中で、大きな課題である学習につまずきのある児童の学力の底上げを図る必要がある。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

指導員が中心となり、学校支援ボランティア等を活用して学習指導を実施する。

・算数に絞り、スパイラル（繰り返し学習）を実施する。

・到達度に応じた学習教材を活用し、基礎学力向上を図る。

・当該学年の内容のみならず、個の現状を把握しながら、時には、既習学年の基礎的・基本的な内容についても指導するなど、つまずいている部分の解消を図る。

⑵ 事業期間

平成 26 年度～

⑶ 事業主体

豊岡市

3　28 年度予算

⑴ 予算額

3,564 千円

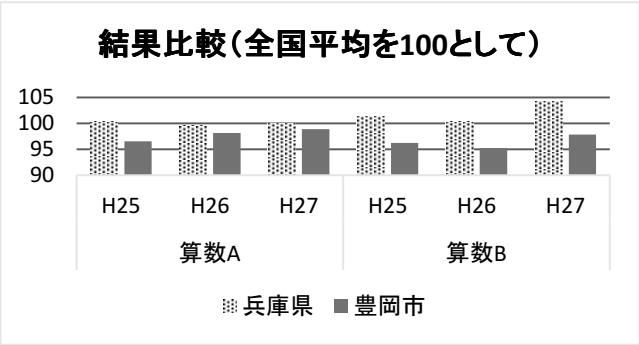
⑵　事業内容

事業実施校を指定し、放課後学習の取組みを行う。

平成 27 年度実施校　　8 校

平成 28 年度実施予定校　11 校

4　その他参考事項



担当課名【こども教育課】（内線 2721）

施策体系番号　4-1-2-1

No.99　事業名	放課後児童健全育成事業の推進	28年度予算額	4,984　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

保護者が仕事等により昼間家庭にいない児童（幼稚園児、小学生）に対し、授業等の終了後に小学校の余裕スペースなどにおいて適切な遊びおよび生活の場を提供し、その健全育成を図り、地域で安心して子育てできる環境をつくる。

増え続ける放課後児童クラブのニーズに対応するため、施設・設備等の環境整備を図り、児童の受け入れを拡大する。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

①　五荘第２放課後児童クラブの整備

当該児童クラブの開設場所である旧五荘公民館施設の老朽化が進んでいるため、現在地で放課後児童クラブ専用施設として建替え整備を進める。

平成28年度に実施設計、平成29年度に整備工事を実施する。

②　既設の放課後児童クラブにおける児童の受入れ拡大のための環境整備

児童等がさらに快適かつ安心して生活できる場となるよう、放課後児童クラブの利用希望者の増加に対応するため、希望者が増加するクラブについて、受入れ児童数に応じた備品等の環境整備を行う。

（五荘、三江、田鶴野、三方、弘道、小坂）

⑵　事業期間

①　平成28～29年度

②　平成28年度

⑶　事業主体

豊岡市

3　28年度予算

⑴　予算額

①3,000千円（設計業務委託料）

②1,984千円

4　その他参考事項

市内29の全小学校区に34か所の放課後児童クラブを開設済

担当課名【こども育成課】（内線2531）

施策体系番号　4-1-1-4

№100　事業名	すくすくプランの推進 （運動遊びの推進）	28年度 予算額	1,514 千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

保育園・幼稚園・認定こども園、子育てセンターなどにおいて引き続き、充実した運動遊び事業の展開を図る。

また、運動遊びにかかる検証で分かった「運動した後は集中力が高まりやすい」ことを小学校において有効に活用するため、運動と学習をセットにした取組を“豊岡モデル”として、平成28年度から全小学校において本格実施し、就学前と一体となる教育施策を展開する。

2　全体の事業内容

⑴　**内　　容**　　健やかな「心」と「体」を育む運動支援

⑵　**事業期間**　　平成28年4月1日～平成29年3月31日

⑶　**事業主体**　　豊岡市

3　28年度予算

⑴　**予算額**　　1,514千円

⑵　**事業内容**

ア　運動と学習をセットにした豊岡モデルの全面実施とフォローアップ研修
イ　豊岡市運動遊び事業のこれまでの取組をまとめた冊子の作成
ウ　豊岡市版小学校体育準備運動の全面実施
エ　保育園・幼稚園・認定こども園・子育てセンター・小学校への運動遊び巡回訪問

4　その他参考事項（事業内容の詳細等）

運動と学習をセットにした豊岡モデルの先行実施の様子(平成27年度)

楽しく運動

「動」から「静」への黙想

運動の効果を生かした
集中タイム

担当課名【こども育成課】（内線2531）

施策体系番号 4-1-1-5, 4-1-2-2

No.101　事業名　田鶴野幼稚園増改築整備	28年度予算額	82,000　千円	新規 拡大 継続

1　事業目的（趣旨）

田鶴野幼稚園の保育室2室のうち1室は、平成17年3月に本園舎から離れて建築されたプレハブ造の保育室であり、本園舎とはテラスの通路（屋根有り）で接続している。

平成25年度から2年保育に移行し、4歳児と5歳児のクラスの交流保育や担任の連携も取りづらい現状にあり、安全面からも保育環境を改善する必要がある。

2　全体の事業内容

⑴　内　　容

本園舎の遊戯室を保育室に改修して、4・5歳児の交流保育等が行いやすい保育環境に改善するため、プレハブ造の保育室を取り壊し、新たに遊戯室を新築する。

⑵　事業期間

平成27年度～平成28年度

⑶　事業主体

豊岡市

⑷　全体事業費（補助率・負担率等）

85,000千円（単独事業）

内訳）	平成27年度	設計業務委託料	3,000千円
	平成28年度	監理業務委託料	3,000千円
		工事請負費	79,000千円

3　28年度予算

⑴　予算額

82,000千円（単独事業）

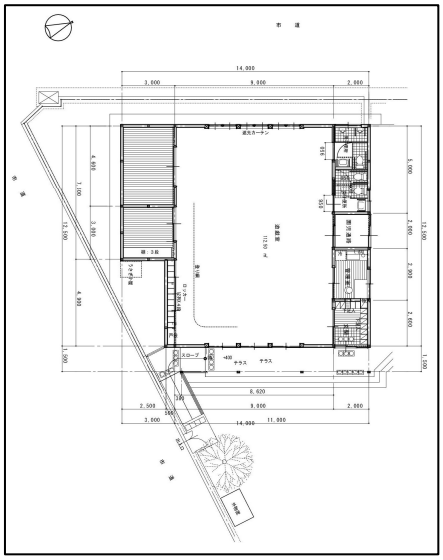
内訳）	監理業務委託料	3,000千円
	工事請負費	79,000千円

⑵　事業内容

田鶴野幼稚園遊戯室の整備

田鶴野幼稚園本園舎の改修

《遊戯室整備計画案》



担当課名【こども育成課】（内線2531）

施策体系番号 4-1-3-1